

QPA ポイント (学部)

QPA (Quality Point Average) ポイントとは、個々の科目の成績評価に基づき、全履修科目における 1 単位当たりの成績評価の平均値を表すものです。これにより、全体的な成績評価として各学期終了時点での成績状況を確認できます。

個々の科目の成績評価が高ければ当然 QPA ポイントも高くなりますが、全履修科目を対象としていますので、履修許可を受けた科目は、確実に履修し単位修得に努める必要があります。

また、QPA ポイントによる成績評価は、今後の修学指導における基礎資料となるばかりではなく、就職指導や大学院への進学指導（学内選抜試験への出願資格）における基礎資料ともなりますので、日々の学修に努力してください。

入学から現在までの累積 QPA ポイントおよび各学期ごとに算出する QPA は、学生諸君が自身で計算するだけでなく、学生ポータル「成績照会システム」から確認することもできます。

なお、「成績照会システム」では、各学期の成績公開および異議申立期間に合わせて QPA ポイントを更新しています（公開日は、学生ポータルでお知らせします）。

■成績評価と QPA ポイントの算出方法

評語	評価ポイント
S (秀)	4 ポイント
A (優)	3 ポイント
B (良)	2 ポイント
C (可)	1 ポイント
D (成績不良)	0 ポイント
Z (履修済)	0 ポイント
F (出席不良)	0 ポイント

人間と自然セミナー I・II・III、認定 (N 評価) は対象ではありません。

$$\text{QPA ポイント} = \frac{(\text{評価ポイント} \times \text{単位数}) \text{ の総和}}{\text{履修科目の総単位数}}$$

(注) QPA ポイントは、計算結果の小数点以下 3 桁目を四捨五入し、小数点以下 2 桁までとします。

単位の認定

■大学以外の教育施設等で修得した単位の取り扱い (学部)

TOEIC® テストを受験し、認定基準の点数を満たした場合、指定された期日までに申請することで、定められた英語科目の単位が認定されます (p. 54 『外国語科目の科目履修免除制度』参照)。

■入学前、他大学で修得した単位の取り扱い

本学が教育上有益と認めるときは、入学前、他大学等で修得した授業科目の単位を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます (学則第 24 条の 2、第 24 条の 3、第 24 条の 4) (大学院学則第 29 条、第 29 条の 2)。

修得単位数の認定を希望する場合の手続きは、教務課 (1 号館 2 階) までお問い合わせください。